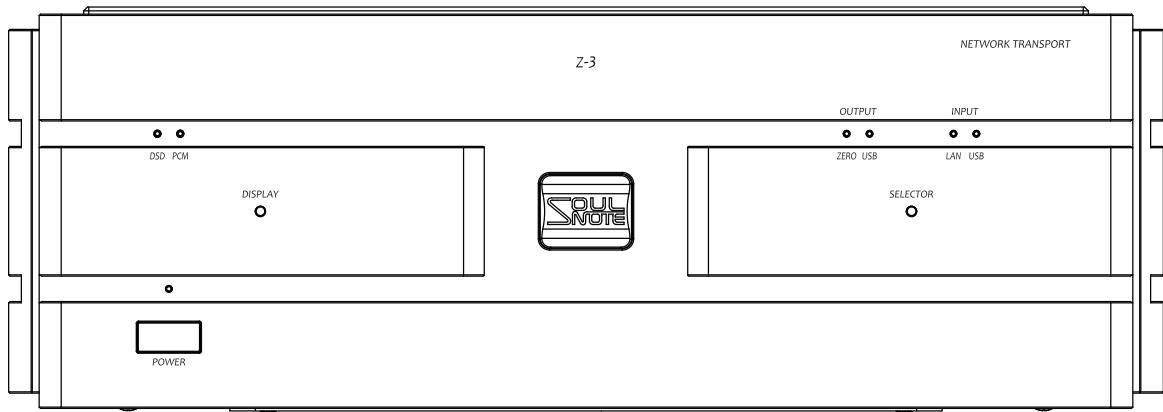


Z-3 取扱説明書

NETWORK TRANSPORT



ご購入いただき、ありがとうございます。

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

お読みになったあとは、「保証書」とともに大切に保存してください。

なお、ご購入いただきました製品は、厳重な品質管理のもとに生産されておりますが、ご不審な箇所などありましたら、お早めにお買い上げ店へお問い合わせください。

目 次

安全上のご注意	3
本製品の特徴	6
前面パネルの名称とはたらき	7
後面パネルの名称とはたらき	8
本製品のご使用方法	10
パソコンとのUSB接続	13
ZERO LINK について	14
電源ケーブルの接続について	16
輸送用クッションについて	16
スパイクピンの取り付けについて	16
故障とお考えになる前に	17
保証・アフターサービスについて	17
お手入れ	18
規 格	18
音楽鑑賞のエチケット	19
著作権について	19

*付属品






• 電源ケーブル	1	• ZERO LINK専用ケーブル	1
• スパイク受けボード	1	• 取扱説明書（本書）	1
• スパイクピン	3	• 保証書	1
• スパイク用六角レンチ	1		









安全上のご注意

ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られる場所に保証書と共にならず保管してください。









— 絵表示について —

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



	警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
	⊘	記号は禁止の行為であることを告げるものです。 図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●	記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。
	△	記号は注意を促す内容があることを告げるものです。 図の中に具体的な注意内容（左図の場合は指をはさまれないように注意）が描かれています。

 警告	
 <ul style="list-style-type: none"> ● 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、かならず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。 	 <ul style="list-style-type: none"> ● 乾電池は、充電しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となります。
	 <small>電源プラグをコンセントから抜く</small> <ul style="list-style-type: none"> ● 万一、内部に水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。 ● 万一、機器の内部に異物が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
 <ul style="list-style-type: none"> ● 電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。 	 <ul style="list-style-type: none"> ● 表示された電源電圧（交流100ボルト）以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。 ● この機器を使用できるのは日本国内のみです。船舶などの直流（DC）電源には接続しないでください。火災の原因となります。 ● この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。
 <small>水場での使用禁止</small> <ul style="list-style-type: none"> ● 風呂場等の水滴がかかる場所では使用しないでください。火災・感電の原因となります。 	 <small>電源プラグをコンセントから抜く</small> <ul style="list-style-type: none"> ● 万一、この機器を落したり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

! 警告

 <ul style="list-style-type: none"> ● この機器の開口部をふさがしないでください。開口部をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となります。この機器には、内部の温度上昇を防ぐため、ケースの上部や底部などに開口部があります。次のような使い方はしないでください。 <ul style="list-style-type: none"> ・この機器をおお向けや横倒し、逆さまにする。 ・この機器を押し入れ、専用のラック以外の本箱など風通しの悪い狭い所に押し込む。 ・テーブルクロスをかけたり、じゅうたん、布団の上において使用する。 	 <ul style="list-style-type: none"> ● この機器の開口部などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落し込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。 ● この機器の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合火災・感電の原因となります。
 <ul style="list-style-type: none"> ● この機器を設置する場合は、壁から10cm以上の間隔をおいてください。また、放熱をよくするために、他の機器との間は少し離して置いてください。ラックなどに入れる時は、機器の天面から2cm以上、背面から5cm以上のすきまをあけてください。内部に熱がこもり火災の原因となります。 	 <ul style="list-style-type: none"> ● この機器の裏ぶた、キャビネット、カバーは絶対はずさないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。 ● この機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。
 <ul style="list-style-type: none"> ● 電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがあります。 	 <ul style="list-style-type: none"> ● 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災・感電の原因となります。
 <ul style="list-style-type: none"> ● この機器の上にもろそくなどの炎が発生しているものを置かないでください。火災の原因となります。 	 <ul style="list-style-type: none"> ● この機器のACアウトレットが供給できる電力は、後面パネルに表示されています。接続する装置の消費電力の合計が表示されているW(容量)を超えないようにしてください。火災の原因となります。電熱器具、ヘアドライヤー、電磁調理器などは接続しないでください。また供給電力以内であっても、電源を入れたときに大電流の流れる機器などは、接続しないでください。

! 注意

 <ul style="list-style-type: none"> ● 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。 ● ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。 ● 電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。 ● 窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。 ● 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。 	 <ul style="list-style-type: none"> ● オーディオ機器、テレビ、ビデオ機器、ゲーム機、スピーカーを接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明にしたがって接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したり、コードを延長したりすると発熱し、やけどの原因となることがあります。 ● 電源を入れる前には、音量(ボリューム)を最小にしてください。突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。また、テレビ等の音声を本機のスピーカーを使ってお楽しみになる前にも、音量(ボリューム)を最小にしてください。 ● ヘッドホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。
--	--

⚠ 注意

 <p>電源プラグをコンセントから抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電源のスイッチを切っても電源からは完全に遮断されていません。万一の事故防止のため、本製品を電源コンセントの近くに置き、すぐに電源コンセントからプラグを抜けるようにしてご使用ください。 ● 製品に同梱している電源コードのみ使用してください。製品に同梱していない電源コードを使用しないでください。 	 <ul style="list-style-type: none"> ● 電池は、金属性のボールペン、ネックレス、コイン、ヘアピンなどと一緒に携帯、保管しないでください。電池のプラス+端子とマイナス-端子の間がショートし、電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となることがあります。
 <ul style="list-style-type: none"> ● 電池をリモコン内に挿入する場合、極性表示プラス+とマイナス-の向きに注意し、表示通りに入れてください。間違えると電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。 	 <ul style="list-style-type: none"> ● 電池は、加熱したり、分解したり、火や水の中に入れてしないでください。電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となることがあります。
 <ul style="list-style-type: none"> ● 指定以外の電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。 	 <ul style="list-style-type: none"> ● 長期間使用しない時は、電池をリモコンから取り出しておいてください。電池から液がもれて火災、けが、周囲を汚損する原因となることがあります。もし液がもれた場合は、電池収納部についた液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。また、万一、もれた液が身体についた時は、水でよく洗い流してください。
 <ul style="list-style-type: none"> ● ご不要になった電池を廃棄する場合は、各地の地方自治団体の指示（条例）にしたがって処理してください。 	 <p>電源プラグをコンセントから抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 移動させる場合は、電源スイッチを切り、かならず電源プラグをコンセントから抜き、機器間の接続コードなど外部の接続コードをはずしてから行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
 <p>電源プラグをコンセントから抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 旅行などで長期間、この機器をご使用にならない時は安全のためかならず電源プラグをコンセントから抜いてください。 ● お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。 	 <ul style="list-style-type: none"> ● 長時間音が歪んだ状態で使わないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。
 <ul style="list-style-type: none"> ● 5年に一度くらいは機器内部の掃除を販売店にご相談ください。機器の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、掃除費用については販売店にご相談ください。 	 <ul style="list-style-type: none"> ● この機器の上に物を置かないでください。この機器の上には通気孔があります。通気孔をふさぐと中に熱がこもり、火災の原因となることがあります。 ● この機器の上にテレビやオーディオ機器などをのせたまま移動しないでください。倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。 ● この機器に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。特にお子様にはご注意ください。倒れたり、こわしたりして、けがの原因となることがあります。
 <ul style="list-style-type: none"> ● ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。 	 <p>高温注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 使用中および使用直後は、操作部、後面接続端子部以外は高温になっているので手を触れないでください。やけどの恐れがあり、危険です。特に上面など高温部には触れないでください。
 <ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。かならずプラグを持って抜いてください。 	 <ul style="list-style-type: none"> ● この機器の上に重いものや外枠からはみ出るような大きなものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。
 <ul style="list-style-type: none"> ● レーザー光源をのぞき込まないでください。レーザー光が目にあたると視力障害を起こすことがあります。 	

本製品の特徴

特徴1 ZERO LINK

デジタル再生装置において、考える最高の音質を獲得するために、SFORZATO社とSOULNOTEが共同で策定した究極のリンクです。D/Aコンバーターの仕事量を極端に減らし、D/Aコンバーター筐体から非同期部分を追放します。そして、非同期部分の一切を本製品が引き受け、D/Aコンバーターから送られてくる美しいクロックで磨かれた信号だけをD/Aコンバーターに伝えるのがZERO LINKなのです。その結果得られた音質は、かつて無い飛躍でした。最高級のアナログ再生をも凌駕しうるソリューションです。

※ ZERO LINK専用ケーブルが付属します。

特徴2 超強力無帰還ディスクリート電源

当社製品D-3のデジタル用ハイレギュレーショントランスをそのまま採用。異例の260VA大容量トランスによる回路ごとに巻線から分離した4系統の無帰還ディスクリート電源回路を構築。合計16個の超高速SiC整流ダイオード、合計70個におよぶ低倍率電解コンデンサを使用。透明感あふれ、解放的でありながらも、底無しに深い表現力を獲得しました。

特徴3 SFPポート

光接続用モジュールを挿入することにより、光ケーブルによる接続が可能です。またRJ45モジュールを挿入することで、通常のLANケーブルにも対応します。

※ 光接続用モジュール、RJ45モジュール、光ケーブル、LANケーブルは本製品には付属していません。販売店にご相談ください。

特徴4 SCカット超低位相雑音OCXO

SFP回路専用のクロックに、あえてSCカットOCXOを投入しました。非同期部分とは言え、クロック品位を最大限に上げることで万全を期しました。なお、ZERO LINK接続時におけるI2S生成回路には、ZERO LINKで送られてくるD/Aコンバータの高品位マスタークロックを使用し、これに完全同期します。

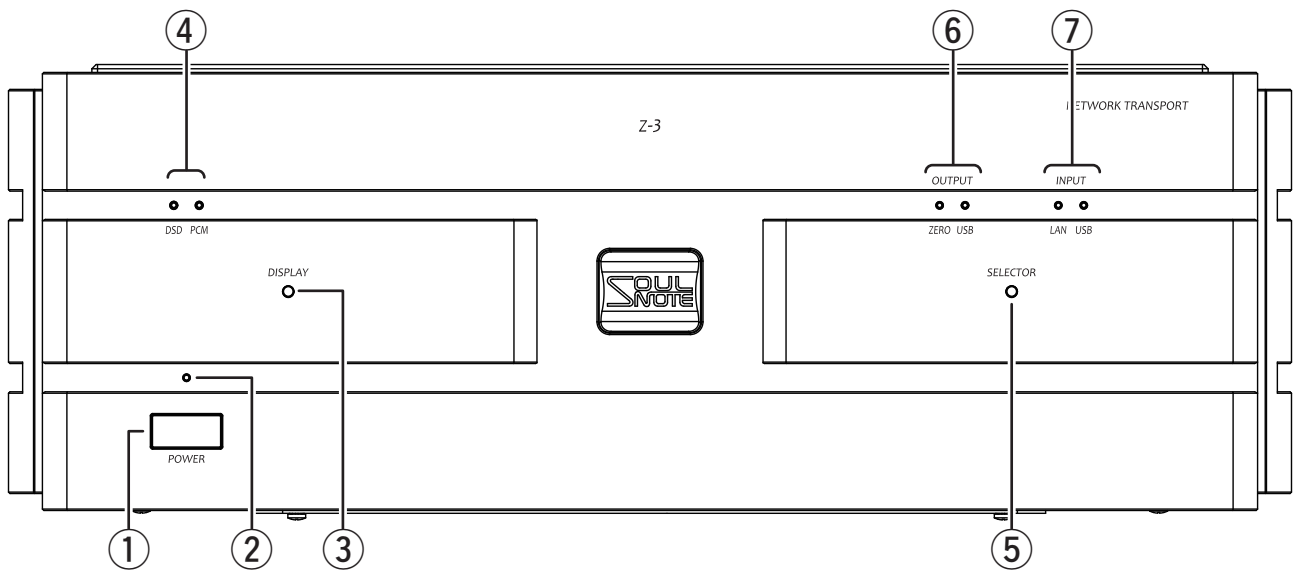
特徴5 徹底した無固定筐体

天板はもちろん、ACインレット、入出力端子、基板、基板シャーシにいたるまで、徹底した無固定化を図りました。またチタンワッシャー、トランス直下スパイクなど、SOULNOTEのノウハウを全て投入しました。また、比較的大きな筐体によるエアボリュームが、あり得ないくらいの音場の広がりにも貢献しています。

- さらに詳しい解説は、SOULNOTE ホームページ、またはFacebookをご覧ください。

<https://www.kcsr.co.jp/soulnote.html>

前面パネルの名称とはたらき



① 電源スイッチ (POWER)

押すと電源が入り、もう一度押すと電源が切れます。電源を入れてから本製品が起動するまで、約8秒かかります。起動すると、入力表示インジケータと出力表示インジケータが点灯します。

② 電源インジケータ

電源が入ると、赤色に点灯します。
※ZERO LINK接続で、DAコンバータからクロックを受信すると青色に点灯します。

③ ディスプレイOFFスイッチ (DISPLAY)

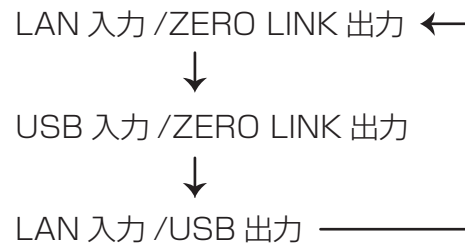
押すと電源インジケータ以外の表示が消灯されます。もう一度押すと、戻ります。
※音質的には、ディスプレイOFFをお勧めします。
※電源をOFFしても、設定は記憶されます。

④ 信号入力インジケータ (DSD/PCM)

DSD信号が入力されるとDSDインジケータが青色に点灯し、PCM信号が入力されるとPCMインジケータが緑色に点灯します。
※リアパネルのアップデートスイッチまたはコンフィグスイッチが、「UPDATE」または「CONFIG」になっていると、DSPとPCMのインジケータが同時に点灯します。

⑤ 入出力選択スイッチ (SELECTOR)

入力と出力を選択します。
押すたびに



が選択されます。

⑥ 出力表示インジケータ (OUTPUT)

選択されている出力が表示されます。
ZERO LINK出力選択時はZEROインジケータが青色に点灯し、USB出力選択時はUSBインジケータが赤色に点灯します。

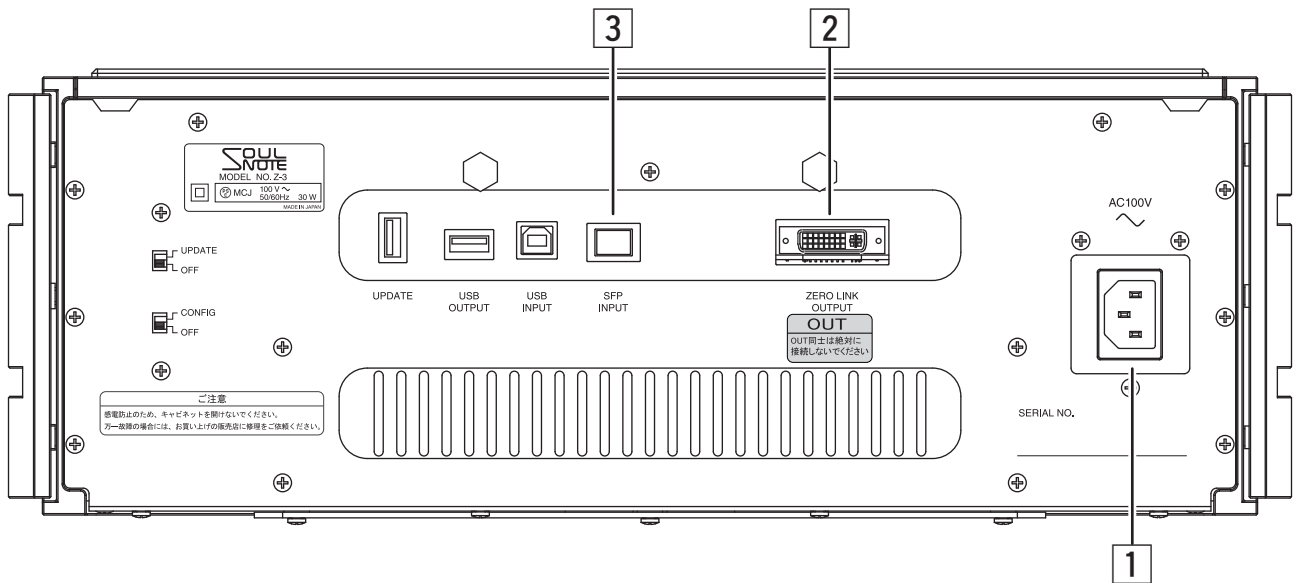
⑦ 入力表示インジケータ (INPUT)

選択されている入力が表示されます。LAN入力選択時はLANインジケータが青色に点灯し、USB入力選択時はUSBインジケータが赤色に点灯します。

※LAN入力を選択したときに、LAN未接続の場合はLAN入力インジケータが点滅します。接続が完了していても点滅は2分で止まります。(AUTO IP接続に移行します)

※Diretta (LAN DACモード) 入力時は、LANインジケータが紫色に点灯します。

後面パネルの名称とはたらき



① ACインレット(AC100V)

付属の電源ケーブルを取り付けて、AC100Vのコンセントに接続します。

※ACインレットに接点復活剤などは絶対に使用しないでください。

※音質上、付属の電源ケーブルを使用してください。

※コンセントプラグの刃の〇〇刻印が、コンセントのアース側（穴の長い方）をなるように接続してください。これが逆になると、本機の実力が発揮できません。

※インレットは奥まで確実に差し込んでください。

※アース端子と筐体は接続されていません。

※音質上、ACインレットは固定されていません。

② ZERO LINK 出力端子 (ZERO LINK OUTPUT)

当社製品S-3、D-3などZERO LINK入力端子を持つDAコンバーター等と、ZERO LINK専用ケーブルで接続します。音質上、最も優れた出力端子ですが、接続には十分ご注意願います。

※ZERO LINK専用ケーブルを接続する際は、接続する互いの機器の電源を必ず切ってください。電源を入れたままこのケーブルを抜き差しすると、故障の原因になります。またZERO LINK専用ケーブルの端子（信号が流れる部分）には絶対に触れないでください。機器の電源が入っていても、静電気で故障する恐れがあります。また、ケーブルを固定するネジは必ず締めてください。

※入力同士（青色シール同士）、または出力同士（黄色シール同士）は絶対に接続しないでください。故障の原因になります。

※PCモニター等は絶対に接続しないでください。故障の原因になります。

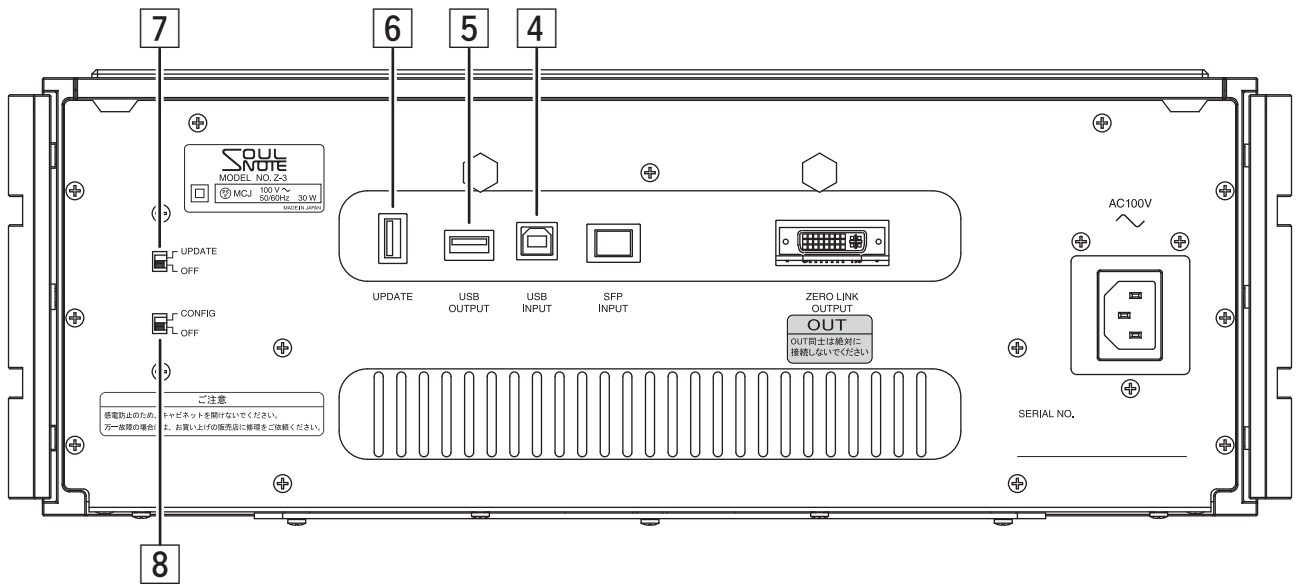
③ SFP入力端子(SFP INPUT)

SFPトランシーバーモジュール（別売）を挿入して、ご家庭のLANネットワークに接続します。一般的なLANケーブル（RJ45ケーブル）をご使用の場合は、RJ45専用SFPトランシーバーモジュールを挿入して、RJ45ケーブルを接続してください。

また、光ファイバーで接続される場合は、SFP光トランシーバーモジュールを挿入して光ケーブルを接続してください。

※トランシーバーモジュールを抜くときは、必ずロック機構のレバーを解除して、ゆっくり引き抜いてください。無理に引っ張ると破損します。

※スイッチングハブとの接続は必ずGigabit（1000BASE-T）端子を使用してください。光ケーブルをご使用になる場合は、光LAN出力端子のある製品、または光メディアコンバータが必要です。※詳しくはお買い上げの販売店にお問合せ願います。



4 USB B入力端子 (USB INPUT)

USBケーブルを使用して、ミュージックサーバー、ネットワークトランスポート、パソコン等と接続します。詳しくは13ページの「パソコンとのUSB接続」、または弊社ホームページをご覧ください。

※Windowsパソコンと接続する場合は、専用のドライバーが必要です。ドライバーは弊社ホームページからダウンロードできます。

5 USB A 出力端子(USB OUTPUT)

USBケーブルを使用して、USB入力のある DA コンバータと接続します。

※USB出力を使用してDSDを再生する場合、お使いのDAコンバータによっては再生できないことがあります。その場合、お使いのDAコンバータの仕様を確認して、本製品の再生可能リストに登録する必要があります。お買い上げの販売店にお問合せください。

※当社製品 D-3およびS-3など、ZERO LINK 端子のあるDAコンバータとの接続は、音質上 ZERO LINKを使用してください。またGND ループによる音質劣化を防ぐために、同じ機器同士を接続する場合は、ZERO LINKまたはUSBのどちらか一方のみを使用してください。

6 USB A アップデート端子 (UPDATE)

本製品のファームウェアアップデート用の端子です。詳しくは「アップデートの仕方」をご覧ください。

7 アップデートスイッチ (UPDATE)

このスイッチにより、本製品のファームウェアをアップデートするためのモードに入ります。詳しくは12ページの「アップデートの仕方」をご覧ください。

8 コンフィグスイッチ (CONFIG)

このスイッチにより、Kazooなどのコントロールアプリから見たお使いの本製品の名前を変更するためのモードに入ります。詳しくは12ページの「名前変更の仕方」をご覧ください。

※アップデートスイッチまたはコンフィグスイッチが、「UPDATE」または「CONFIG」になっていると、信号入力カインジケータの「DSP」と「PCM」が同時に点灯します。

本製品のご使用方法

1. 全ての配線が終わったのを確認して、すべての機材の電源を入れます。

2. 本製品のセレクターで、入力と出力を選びます。

本製品は以下の3種類の入出力が選択できます。

- ・ LAN入力/ZERO LINK出力
- ・ USB入力/ZERO LINK出力
- ・ LAN入力/USB出力

※ USB入力/USB出力はできません。

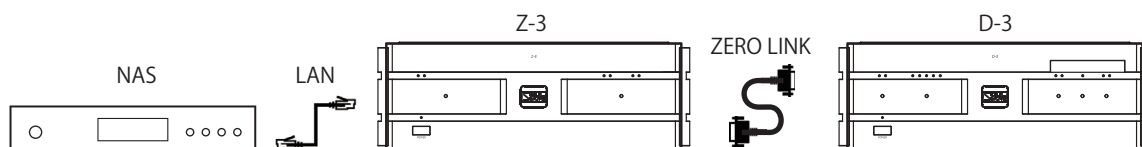
※ LAN接続の場合は、LANインジケータの点滅が止まるのを確認してください。LAN接続が完了すると点滅が点灯に変わります。通常は4～10回の点滅で接続が完了し、点灯に変わります。接続が完了しない場合は、本製品の電源を入れおなしてください。なお、接続が完了していても、点滅は2分で止まります。(AUTO IP接続に移行します)

本製品は、以下の3通りの使い方が可能です。

① ZERO LINK ネットワークプレーヤーとして (LAN入力-ZERO LINK出力)

SFPポートに光接続用モジュール、またはRJ45モジュールを挿入してLAN入力とし、D-3またはS-3ver.2とZERO LINK接続することで、究極のセパレートネットワークプレーヤーが構築できます。最も高音質が期待できる接続方法です。

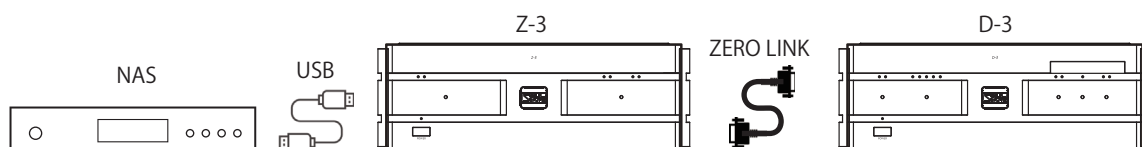
※ LAN入力はDLNA, UPnP(OpenHome) , diretta(LAN DAC)に対応します。



② ZERO LINKブリッジとして (USB入力-ZERO LINK出力)

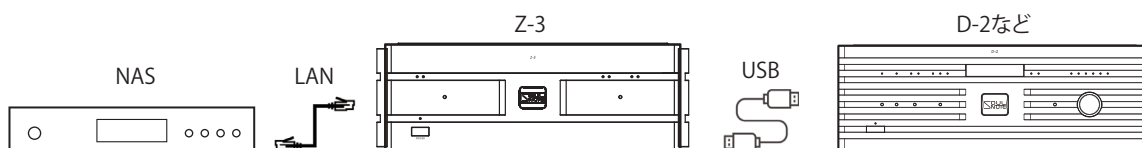
USB入力を使用することで、お手持ちのPC、またはミュージックサーバーとUSBで接続し、ZERO LINKで出力する「ZERO LINK ブリッジ」としての使い方も可能です。一般的なUSB DACと同様の使い方、気軽にZERO LINKの高音質を獲得することが可能です。

※ USB入力はBulk Pet, JPlayに対応します。



③ ネットワーク・トランスポートとして (LAN入力-USB出力)

お手持ちのUSB DACと接続することで、高品位ネットワークプレーヤーとしてのご使用も可能です。



※ USB入力 - USB出力はできません。

3. DAコンバーターの入力を選択します。

4. コントロールアプリで、NASと本製品を選択します。

※ DAコンバータのセレクターと本製品のセレクターが正しく選択されていないと、コントロールアプリには本製品が表示されません。

※ コントロールアプリでNASおよび本製品が見えない場合は、アプリを再起動し、本製品の電源を入れなおしてください。それでも見えない場合は、NASの電源を入れなおしてください。それでも見えない場合は、全ての電源を切り、配線を確認していただき、再度すべての電源を入れなおしてください。なお、ルーターおよびスイッチングハブは、Gigabit(1000BASE-T)対応端子に接続されていることをご確認願います。

5. コントロールアプリでNASの中から聴きたい曲を選択し、再生します。

詳しくはコントロールアプリのマニュアルをご覧ください。

■ Diretta(LAN DACモード)で再生する場合

Windows PCの音楽再生アプリを使って、LAN経由で再生することができます。

SOULNOTEホームページの「DOWNLOAD」からDiretta用ドライバーソフトをダウンロードしてインストールします。(現在はWindows PC専用です)

PCの音楽再生ソフトの出力先をSOULNOTE Direttaに設定します。

再生すると、LAN入力インジケータが紫色になります。

■ 各種ソフトウェアについて

本製品をご使用になる上で、便利なソフトのご紹介です。

● NASのユーティリティソフト

ご使用されるNASには、DELA または fidataブランドをお使いください。

そのほかのNASにつきましては、動作確認が取れていないために動作保証対象外とさせていただきます。

各社それぞれ専用のユーティリティソフトを各社サイトからダウンロードしてインストールしてください。

インストールの手順および使用方法は、それぞれのNASのマニュアルをご覧ください。

● CDリッピングソフト

CDソフトのデータをファイル音源にしてNASに保存するための必要なソフトです。

リッピングソフトにはdbpoweramp (有償) が便利です。

ソフトのインストールの手順および使用方法は、ソフトウェアのマニュアルをご覧ください。

● コントロールアプリ

iPhone または iPadでファイル再生のリモートコントロールが可能です。

Linn社製のアプリ Kazoo (無償)、または IOデータ社製 fidata アプリ (無償)、その他 OpenHome規格またはDLNA規格のコントロールアプリがご使用可能です。

各アプリのインストールおよび使用方法は、各アプリのマニュアルをご覧ください。

※ Kazoo アプリでのご使用方法

1. 左上のボタンから入り、マイミュージックでNASを選びます。
2. 上に表示されるルームから「SOULNOTE Z-3」を選びます。
3. NASに収録された曲の中から、アーティスト、アルバム、ジャンルなどから聴きたい曲を選び、再生します。画面左半分がNASに収録されたすべての曲、画面右半分がプレイリスト (演奏する曲のリスト) です。詳しくは、アプリケーションのマニュアルをご覧ください。

■アップデートの仕方

本製品のファームウェアを最新版にアップデートすることができます。

1. 本製品の電源を切ります。
2. SOULNOTEホームページの「DOWNLOAD」から最新のファームウェア (.swuファイル) をダウンロードし、お手持ちのUSBメモリーが一番上の階層にコピーします。
3. リアパネルのアップデートスイッチを「UPDATE」にします。
4. USB A アップデート端子(UPDATE) に先ほどのUSBメモリーを挿します。
5. 本製品の電源を入れます。
信号入力インジケータ(DSD/PCM)が両方点灯し、その後交互に点灯します。
しばらくして両方のインジケータが点灯に変わると、アップデートは完了です。
6. 本機の電源を切った後、USBメモリーを抜き、アップデートスイッチを「OFF」にします。

※ ファームウェアの最新版がリリースされた時には、弊社ホームページまたは販売店からお知らせいたします。

■名前変更の仕方

Kazoo などのコントロールアプリから見たお使いの本製品の名前を変更できます。

1. 本製品の電源を切ります。
2. お手持ちのUSBメモリーが一番上の階層に、お好きな名前をインプットしたコンフィグファイルをコピーします。
3. リアパネルのアップデートスイッチを「CONFIG」にします。
4. USB A アップデート端子(UPDATE) に先ほどのUSBメモリーを挿します。
5. 本製品の電源を入れます。
信号入力インジケータ(DSD/PCM)が両方点灯し、その後交互に点灯します。
しばらくして両方のインジケータが点灯に変わると、名前の変更は完了です。
6. 本製品の電源を切った後、USBメモリーを抜き、コンフィグスイッチを「OFF」にします。

パソコンとのUSB接続

● Windows

専用ドライバーをインストールすることによりDSD/PCMの再生を実現します。

パソコン側 推奨スペック

OS : Windows7 以降
CPU : Intel Core 2プロセッサ 1.6GHz以上
メモリ : 1.0GB以上

● Mac OS

Mac OS Xの標準ドライバで動作します。

Bulk Petをご使用になる場合は、パソコンにドライバーをインストールしてください。

パソコン側 推奨スペック

OS : Mac OS X 10.8 以降

● 初めて使用するとき（インストールの方法）

1. http://www.kcsr.co.jp/sn_software.htmlより専用ドライバーをダウンロードします。
2. 本製品を接続しない状態で、パソコンを起動します。
3. かならず接続の前に専用ドライバーを指示にしたがいインストールします。
4. インストールが完了したら、パソコンを再起動させてください。
5. 再起動が完了したところで、本製品を接続し、電源を入れます。
6. 本製品の「入出力選択スイッチ」でUSB入力を選択します。
7. パソコンにより認識され、自動でドライバーがインストールされます。

※パソコンの仕様によっては時間を要することがあります。インストール完了のメッセージが出るまでは、どちらの電源も落とさないでください。

※オペレーティングシステムによっては、設定をしないと音声を出力できないことがあります。それぞれのオペレーティングシステムの使用方法に基づいて設定を行ってください。

ZERO LINK について

ZERO LINKは SFORZATO社 と SOULNOTE で策定した「D/Aコンバーターから非同期回路を排除して高音質を目指す」という意味において、トランスポートとD/Aコンバーターをつなぐ究極のデジタルリンクです。

非同期回路をD/Aコンバーターから排除することによる音質向上は圧倒的です。

そして、D/Aコンバーターの非同期回路をZEROにするのが ZERO LINKです。

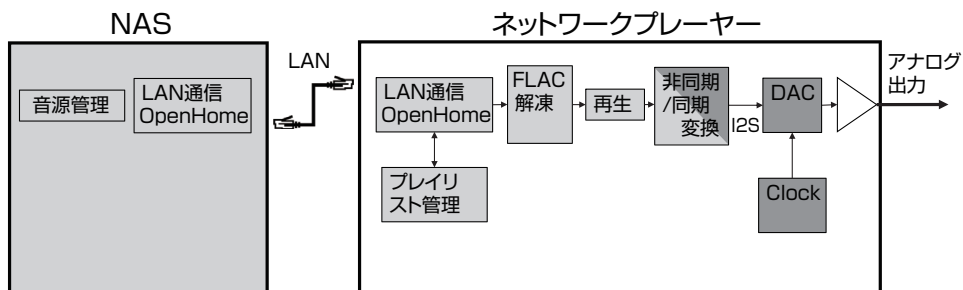
● 一般的なネットワーク接続の内部動作

いずれの接続方法もD/Aコンバーターに非同期回路が存在します。

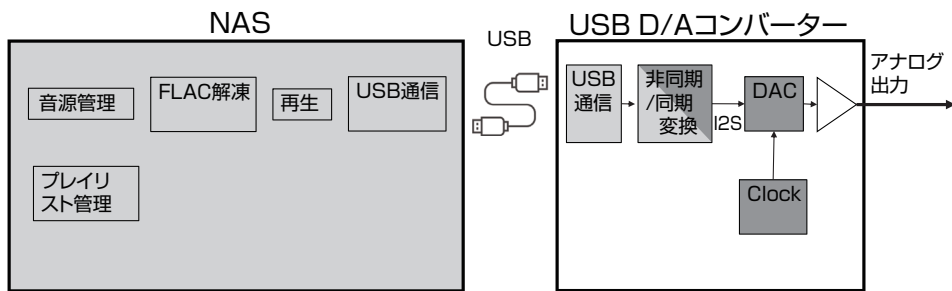
非同期動作

同期した動作

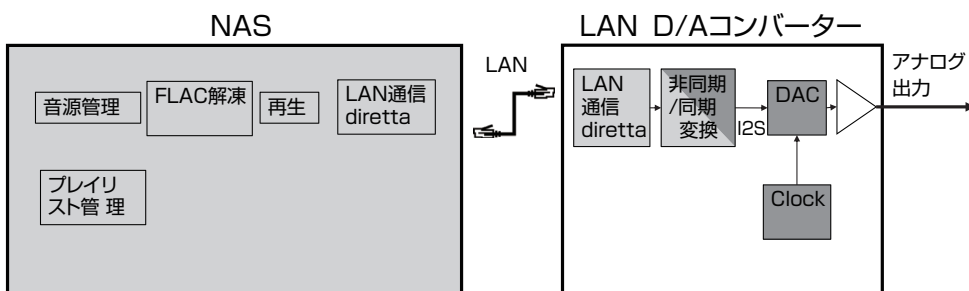
ネットワークプレーヤーの構成



USB DACの構成



LAN DAC (diretta)の動作



ZERO LINKは マスタークロックまたは I2S信号を送るだけでなく、通信をするのが特徴です。すなわち、トランスポートは音源のフォーマットを再生前にD/Aコンバーターに伝え、このフォーマットに同期する高品質のマスタークロックをD/AコンバーターのDDSが生成し、これをトランスポートに送ります。トランスポートは、そのマスタークロックに同期したピュアな I2S信号を生成し、D/Aコンバーターに送ります。この結果、DACからトランスポートまで、DACのマスタークロックに完全に同期させることができ、音質劣化の原因となる非同期回路を完全に排除できます。

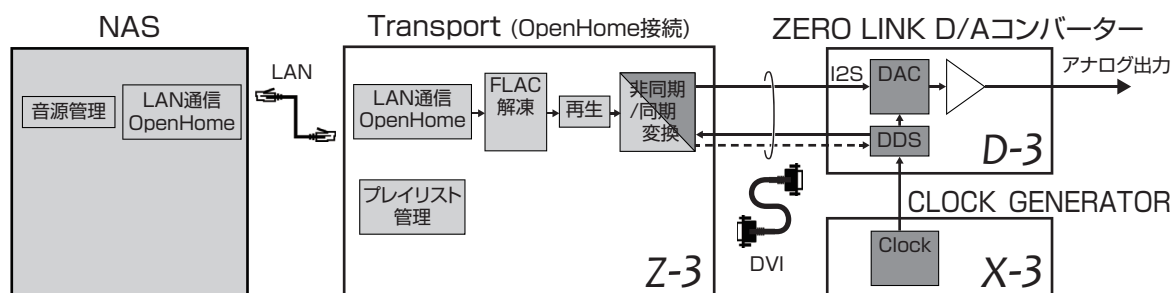
● ZERO LINK接続の内部動作

ZERO LINK動作のときは、D/Aコンバーターに非同期動作が全くなりません。

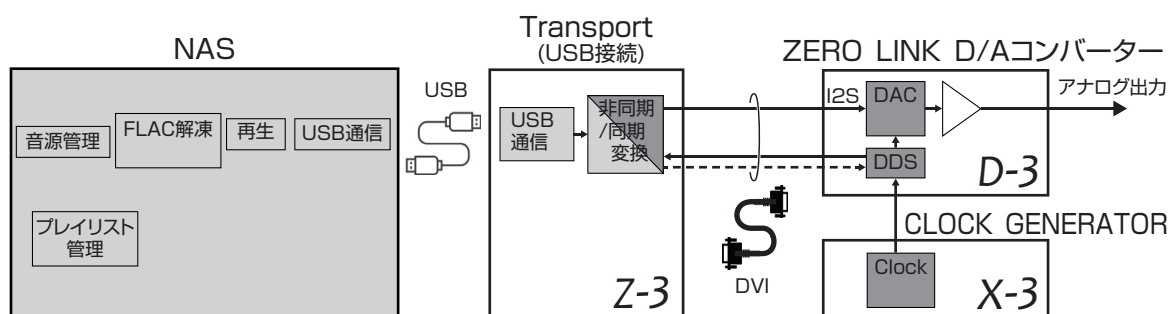
非同期動作

同期した動作

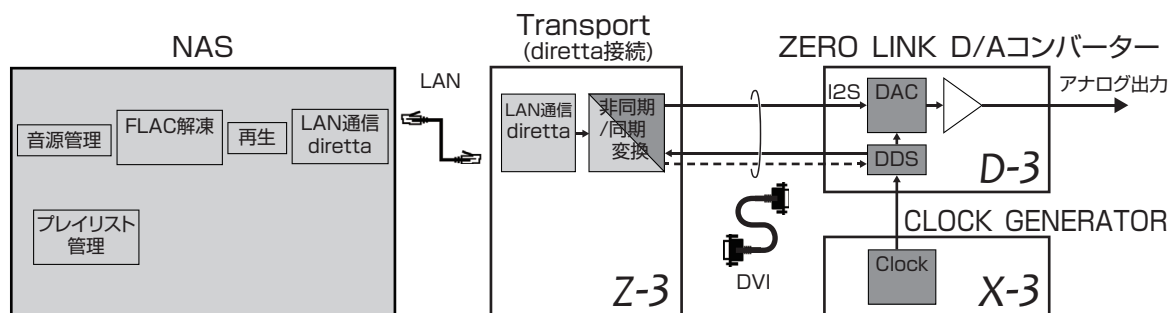
ZERO LINKの構成 (トランスポートをOpenHomeで動作させた場合)



ZERO LINKの構成 (トランスポートをUSB接続で動作させた場合)

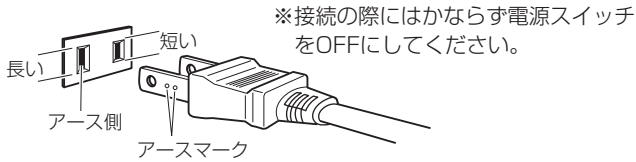


ZERO LINKの構成 (トランスポートをdirectaで動作させた場合)



電源ケーブルの接続について

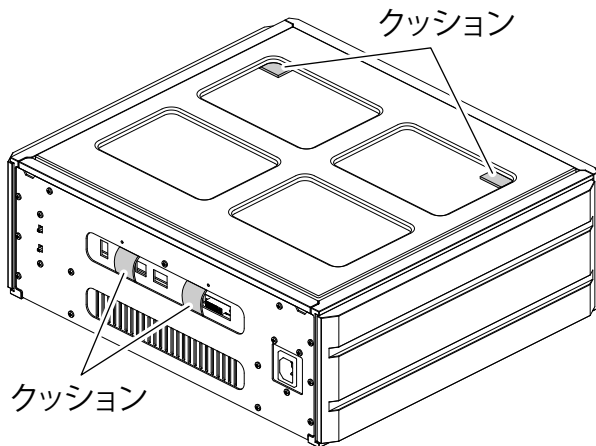
接続する際、電源ケーブルプラグのアースマーク（丸い刻印2個）がACコンセントのアース側（穴の長い方）になるように接続してください。極性が逆になると、本機の実力は十分に発揮されません。



輸送用クッションについて

開梱の際には、クッションを必ず外してください。クッションが挿入されたままの状態では、本来の音質は発揮されません。

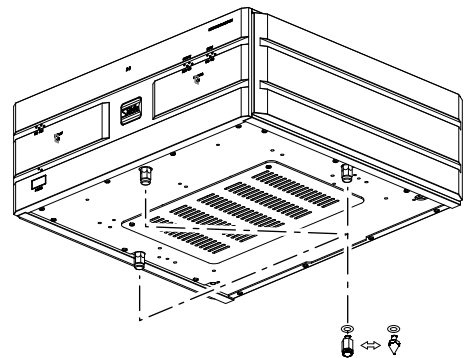
- 本製品は音質への影響を考慮し、トップカバーと後面パネルの端子類を固定していません。
- 本製品を振ると音がしますが、異常ではありません。
- 再輸送する際には、クッションを元の位置に挿し込んで梱包してください。



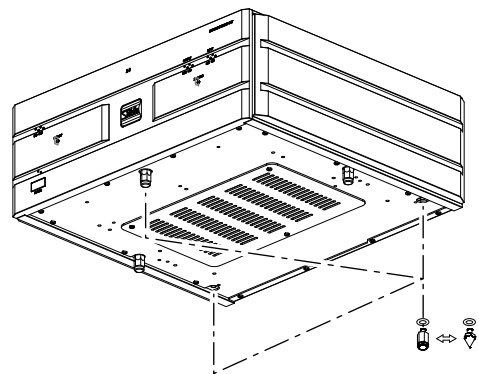
スパイクピンの取り付けについて

付属のスパイクピンに付け替えることにより、音質をチューニングできます。点接地にすると、フォーカス、音像定位がよりシャープになります。また、設置する面の材質により微妙に音質をチューニングすることができます。

- ※スパイクピンに付け替える際、元の足に付いているカーボンワッシャーをスパイクピンに付け替えて取り付けください。
- ※スパイクピン取り付け時は、重量バランスが不安定になりますので、セットのコーナーに不要な力を与えないよう十分にお気をつけください。



脚は後ろ側にも取り付けることができます。接続ケーブル等の重さでフロント側が浮くようでしたら、後ろ側の穴に取り付けてください。（音質上は、前側の穴を推奨します。）



⚠ 注意

- スパイクピンを使用する際には、けが等に十分に気をつけてください。
- 設置面のテーブル・棚等の表面に傷が生じることがあります。傷防止のため、付属のスパイク受けボードを使用してください。

故障とお考えになる前に

*音が出ない

- 電源は入っていますか？
- 入出力選択スイッチの設定は適切ですか？
- アップデートスイッチおよびコンフィグスイッチは共にOFFになっていますか？
- 外部機器は正しく接続されていますか？
- 外部機器の電源は入っていますか？
- 外部機器の操作および設定は適切ですか？

*コントロールアプリで認識できない

- DAコンバータのセレクターと本製品のセレクターが正しく選択されていないと、コントロールアプリには本製品が表示されません。
- コントロールアプリでNASおよび本製品が見えない場合は、アプリを再起動し、本製品の電源を入れなおしてください。それでも見えない場合は、NASの電源を入れなおしてください。それでも見えない場合は、全ての電源を切り、配線を確認していただき、再度すべての電源を入れなおしてください。なお、ルーターおよびスイッチングハブは、Gigabit(1000BASE-T)対応端子に接続されていることをご確認願います。

保証・アフターサービスについて

1. この商品には保証書を別途添付してあります。保証書は「販売店印・保証期間」をご確認の上、販売店からお受け取りいただき、よくお読みの上、大切に保管してください。
2. 本体の保証期間はご購入日より3年間です。保証記載事項に基づき「無償修理」いたします。
3. 保証期間経過後の修理。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理いたします。
4. 当社はこの製品の補修用性能部品を製造打切後最低8年間保有しています。
5. 補修用部品の詳細・ご贈答・ご転居等アフターサービスについての不明な点は、CSRカスタマーサポートへお問い合わせください。
6. 修理を依頼される際には、お手数ですがもう一度 **故障とお考えになる前に** をご参照の上よくお調べください。それでも直らないときは、かならず電源プラグを抜いてから、CSRカスタマーサポートへお問い合わせください。

ご連絡いただきたい内容

- | | |
|-----------|---------------------|
| 1) 品番 | Z-3 |
| 2) 製番 | セット裏面及び保証書に記載されています |
| 3) お買い上げ日 | 年 月 日 |
| 4) 故障の状況 | (できるだけ具体的に) |
| 5) ご住所 | |
| 6) お名前 | |
| 7) 電話番号 | |

修理のお問い合わせ、修理品送付先
株式会社CSR CSRカスタマーサポート
〒252-0303
神奈川県相模原市南区相模大野5丁目33番4号
TEL 042-711-6001

お手入れ

セットが汚れたときは、やわらかい布でから拭きしてください。汚れがひどいときは食器用洗剤を5~6倍にうすめ、やわらかい布に浸し、固く絞って汚れを拭きとったあと、乾いた布でから拭きしてください。

アルコール、シンナー、ベンジン、殺虫剤など揮発性のものが付着すると、光沢が失われることがありますから絶対にご使用にならないでください。

また、化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしておきますと、変色・変質する場合がありますのでご注意ください。

*ヒューズの交換

万一、ヒューズが切れた場合は、お買い求めの販売店、またはCSRカスタマーサポートへご連絡ください。

規格

入力.....	SPF、USB
出力.....	ZERO LINK、USB
対応フォーマット(PCM)	
.....	最大768kHz
	(AIFF、WAV、FLAC、Apple Lossless、mp3、AAC)
	16bit、24bit、32bit
対応フォーマット(DSD)	
.....	最大22.6MHz(dsf、diff)
電源電圧	AC100V 50/60Hz
消費電力	30W
最大外形寸法	
.....	454mm(W)×174mm(H)×393mm(D)
質量.....	20kg

音楽鑑賞のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。
隣近所への配慮（おもいやり）を十分にいたしましょう。
音量はあなたの心がけ次第で大きくも小さくもなります。
特に静かな夜間には小さな音でも通りやすいものです。
お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。



著作権について

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
音楽の歌詞、楽曲などは著作権法によって保護されていますが、放送やCD、レコード、その他の録音物（カラオケテープ・ミュージックテープなど）も同じように著作権法により保護されています。したがって、それから録音したものを

- ・売ったり、配ったり、あるいは譲ったり、貸したりすること
- ・営利（店のBGMなど）のために使用すること

は、著作権法上、権利者の許諾が必要です。使用条件は場合によって異なりますので、詳しい内容や申請その他の手続きについては「日本音楽著作権協会」（JASRAC）の本部、もしくははもよりの支部におたずねください。

— 日本音楽著作権協会 —

本部 〒151-8540 東京都渋谷区上原3-6-12
TEL (03)3481-2121(代表)

北海道支部 (業務地域 北海道)
〒060-0001 札幌市中央区北一条西3-2 井門札幌ビル
TEL (011)221-5088(代表) FAX (011)221-1311

仙台支部 (業務地域 宮城、青森、岩手、秋田、山形、福島)
〒980-0811 仙台市青葉区一番町1-9-1 仙台トラストタワー
TEL (022)264-2266(代表) FAX (022)265-2706

大宮支部 (業務地域 埼玉、栃木、群馬、長野、新潟)
〒330-0802 さいたま市大宮区宮町2-35 大宮MTビル
TEL (048)643-5461(代表) FAX (048)643-3567

東京支部 (業務地域 東京、千葉、茨城、山梨)
〒105-0004 東京都港区新橋1-1-1 日比谷ビルディング
TEL (03)5157-1161(代表) FAX (03)3503-5551
各種イベント・コンサートでの音楽利用
TEL (03)5157-1162(代表) FAX (03)3503-5552

横浜支部 (業務地域 神奈川)
〒231-0005 横浜市中区本町1-3 綜通横浜ビル
TEL (045)662-6551(代表) FAX (045)662-6548

静岡支部 (業務地域 静岡)
〒420-0851 静岡市葵区黒金町59-6 大同生命静岡ビル
TEL (054)254-2621(代表) FAX (054)254-0285

中部支部 (業務地域 愛知・岐阜・三重)
〒450-0003 名古屋市中村区名駅南1-24-30 名古屋三井ビル本館
TEL (052)583-7590(代表) FAX (052)583-7594

北陸支部 (業務地域 石川・富山・福井)
〒920-0853 金沢市本町1-5-2 リファール
TEL (076)221-3602(代表) FAX (076)221-6109

京都支部 (業務地域 京都・滋賀・奈良)
〒604-8153 京都市中京区烏丸通四条上ル笋町689 京都御幸ビル
TEL (075)251-0134(代表) FAX (075)251-0414

大阪支部 (業務地域 大阪、和歌山、兵庫)
〒541-0042 大阪市中央区今橋3-3-13 ニッセイ淀屋橋イースト
TEL (06)-6222-8261(代表) FAX (06)-6222-8260

中国支部 (業務地域 広島・岡山・山口・鳥取・島根)
〒730-0021 広島市中区胡町4-21 朝日生命広島胡町ビル
TEL (082)249-6362(代表) FAX (082)246-4396

四国支部 (業務地域 香川・徳島・高知・愛媛)
〒760-0019 高松市サンポート2-1 高松シンボルタワー
TEL (087)821-9191(代表) FAX (087)822-5083

九州支部 (業務地域 福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島)
〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街1-1 新幹線博多ビル
TEL (092)441-2285(代表) FAX (092)441-4218

那覇支部 (業務地域 沖縄)
〒900-0029 那覇市旭町116-37 カフーナ旭橋C街区オフィスコート
TEL (0570)055-151(代表) FAX (098)866-5074

(2022年03月11日現在)



株式会社 **CSR**

神奈川県相模原市南区相模大野5丁目33番4号

CSR カスタマーサポート

TEL: 042-711-6001

e-mail: support@kcsr.co.jp

ご相談受付時間
9:00 ~ 17:00
(土日祝日を除く)